

調査概要

調査名：第2回 ライフスタイルと社会意識に関する調査

(正式名：第2回 新しい嗜好品と価値観や社会的地位に関する調査)

調査目的：新しい嗜好品の摂取状況と、環境保護や健康維持、利他的な志向といったリベラルな価値観や行動の関係性を明らかにする。新しい嗜好品が既存の嗜好品とは異なり、他者のまなざしを意識した向社会的な嗜好の表象であり、現代的な価値観を反映した行為類型であることを実証的に示すことを目標とする。また、そうした新しい嗜好品を摂取する人々の社会経済的地位が既存の嗜好品摂取者とは異なっていることを示し、嗜好品とのかかわり方に社会的地位や価値観による差異が反映されていることを実証的に明らかにすることを目標とする。

主な調査内容：嗜好品の摂取状況、食生活、価値観、日々の行動等

調査期間：2020年（令和2年）1月7日～

調査対象：日本全国の20～69歳男女、4,200名

サンプリング：層化3段無作為抽出（8地域×4人口規模で層化した200市区町村から各3町丁目、計600地点でそれぞれ7名の方をくじ引きのような方法で抽出）

調査手法：郵送調査（郵送依頼、郵送回収）

調査委託先：株式会社日本リサーチセンター

【アンケートに関するお問い合わせ先】

株式会社日本リサーチセンター

(フリーダイヤル) 0120-925-394 担当：蔵田（クラタ）、米谷（ヨネヤ）

問い合わせ受付時間 平日 10:00～12:00、13:00～17:00